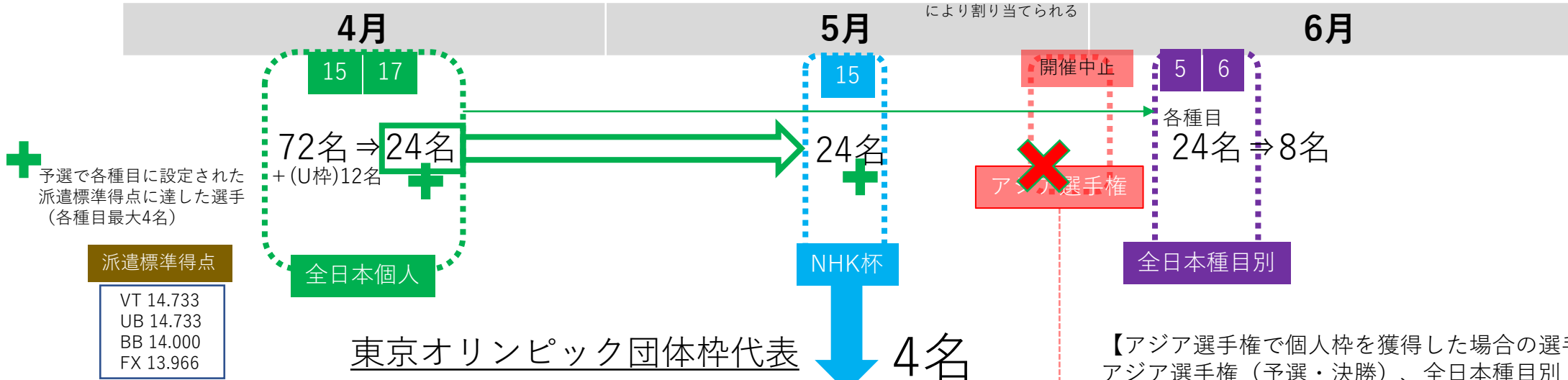


東京オリンピック女子体操競技日本代表選考方法概要

※大陸間枠は、オリンピック団体枠獲得をした国を除く
アジアの国の中から2019年世界選手権個人総合予選の成績により割り当てられる



【チーム貢献選手1名選出条件】

- ① 強化本部長推薦選手（選考理由の明確化）
- ② ①の該当者がいない場合、NHK杯個人総合上位8名（オリンピック出場有資格者のみ）の中から、NHK杯個人総合上位3名との組合せで算出されたチーム得点（ベスト3）が最も高くなる選手を選出。ただし、2種目以上でチーム得点に貢献していることが条件
- ③ ②の該当者がいない場合、NHK杯上位4番目の選手

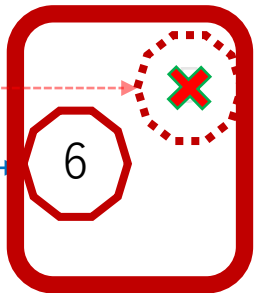


<チーム得点算出で採用する得点>
【NHK杯個人総合上位3名の採用得点】
全日本個人総合（予選・決勝）およびNHK杯の各種目最高得点
【チーム貢献度の判定される選手の採用得点】
全日本個人総合（予選・決勝）、NHK杯の3試合のうち、各種目の最も高い2試合の得点の平均
（跳馬は1本目の跳躍の得点）

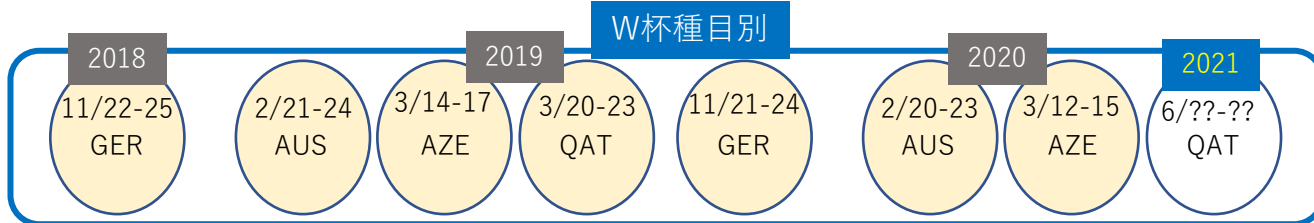
【アジア選手権で個人枠を獲得した場合の選手選出】
アジア選手権（予選・決勝）、全日本種目別（予選・決勝）の4試合のうち、各種目の最も高い2試合の得点の平均が派遣標準得点(左表)に達した選手の選出
※該当者がいない場合、NHK杯個人総合により選出された代表の次点選手とする
※アジア選手権開催が未定のため、開催時期などによって選手選出方法が変わる可能性がある。

東京オリンピック個人枠代表

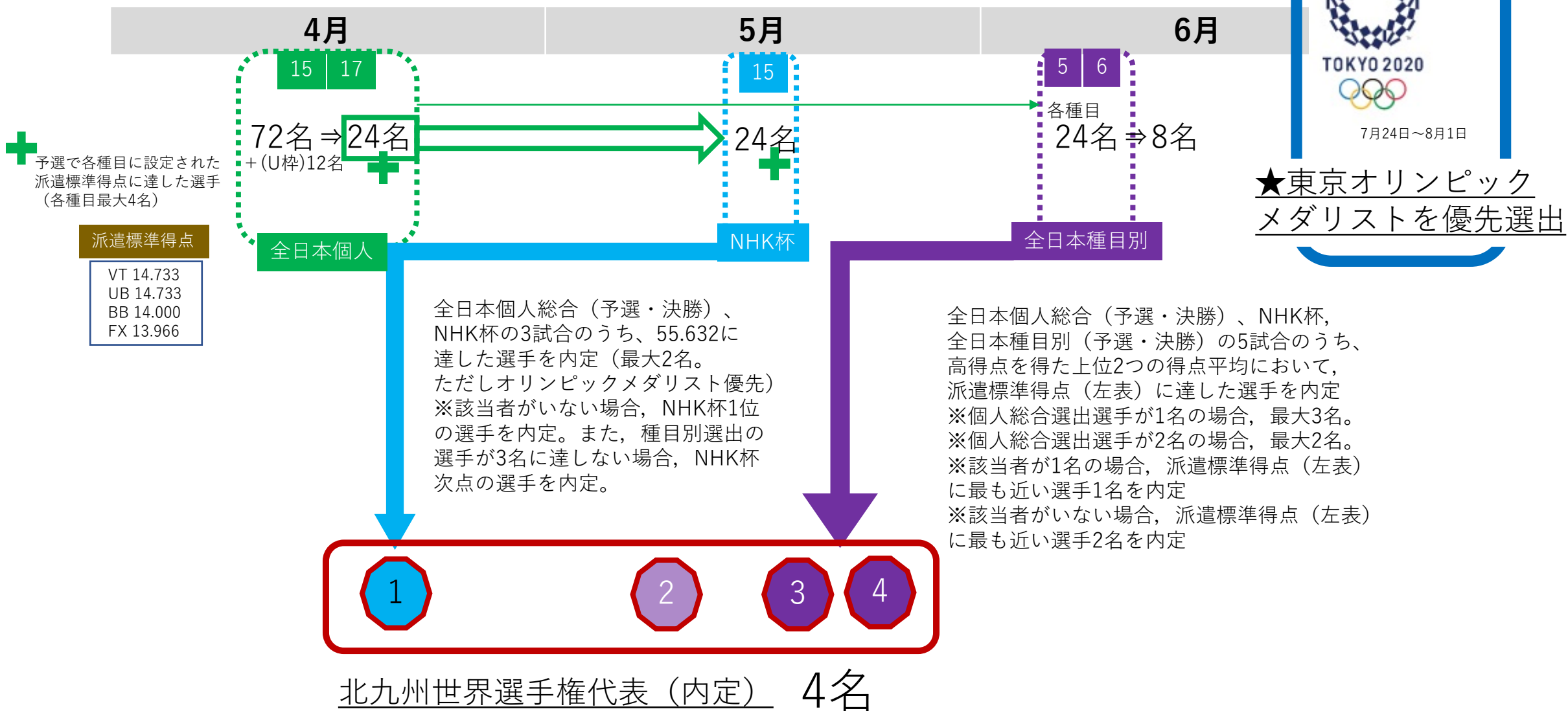
※1名



W杯種目別において東京オリンピック出場資格を獲得した場合、当該選手を個人枠代表に決定。



北九州世界選手権女子体操競技日本代表選考方法概要



※概要版のため、タイブレイク規則など詳細内容は省いております。